



MARUZUKA

浜松市立丸塚中学校
学校だより 第1号
令和8年4月16日

校庭を舞う桜の花びらと心地よい暖かな風に春本番を感じさせる中、令和8年度がスタートしました。職員一同、子供たちの健やかな成長に向けて全力で教育活動に邁進していく所存です。今年度も地域・保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

<始業式>

4月8日、始業式。2・3年生の令和8年度のスタートの日です。2年生は学校の心臓となり、今年度の後期には、学校を動かす中心となります。また、部活動も先輩たちの背中を追い続けた日々から、後輩たちに姿で示す学年となります。3年生は丸塚中の最上級生として、中学校生活の集大成の学年となります。後輩たちにとって高さ壁となって、尊敬と憧れの存在となるべく、前進し続けてほしいと思います。

<入学式>

4月9日、入学式。真新しい制服に身を包み、ワクワク、ドキドキしながらくぐった丸塚中の門。この日から丸塚中生の仲間入りを果たした196人の新入生が瞳をキラキラ輝かせながら入学式に臨みました。これから始まる中学校生活の3年間で、今は何も描かれていない白紙に自分だけの地図を描き続けてほしいと思います。そして、主体的に学び、多くのものと対話し、自己を磨き続けてほしいと思います。

<対面式>

4月10日、対面式。新入生と2・3年生が初めて対面をしました。新入生の初々しい姿に1年前、2年前の自身の姿を思い出した生徒もいたようです。丸塚中の特徴的な活動である「こころパワーアッププロジェクト（通称こころパワ）」、さらには、「丸中クイズ」で上級生と下級生が対話と合意を重ねました。今年度の本校のキーワードは、「対話・合意・調和」です。今後、様々な活動を通して互いに高めあう学校を創り上げてほしいと思います。

令和8年度 丸塚中の重点目標

「対話・合意・調和」 の風土づくり

- ①対話…互いの意見を尊重し相互理解を深める
- ②合意…全員が納得した上で同じ結論となる
- ③調和…バランスよく心地よさを感じる状態

<新任職員の紹介>

令和7年度末の人事異動により、新しく丸塚中に赴任した職員です。よろしくお願いいたします。

教諭	前田 浩平	浜松市教育センターより
教諭	高橋 彩	八幡中より
教諭	杉村 空	都田中より
教諭	今井 奈津	新規採用
教諭	鳥居由唯乃	新規採用
養護教諭	水谷 悦子	高台中より
拠点校指導員	加茂 直道	与進中より
教科指導員	飯尾さおり	江西中より
非常勤講師	金原 亨	東部中より
初任研後補充	堀江 弘人	積志中より

